

共鳴する北東アジア

—自然と経済の視点から

グローバル化(全球化)は経済ばかりでなく、環境問題でも顕著ですが、とくに国土が隣接している北東アジアでは関係性は緊密です。現在は領土問題が影を落としていますが、共に発展し、問題を解決することが必要です。今北東アジアはどのような問題をかかえ、どのような将来像が描けるのかを、経済や環境の面から見てみます。

期間 ■ 平成25年5月25日(土)~6月22日(土)
会場 ■ 富山大学 理学部 多目的ホール

主催 ■ 富山大学 極東地域研究センター
共催 ■ 読売新聞北陸支社

第
1
回



5月25日(土)14:00~15:30

共鳴する中口国境地域: 乗り越えるべき課題

極東地域研究センター 教授 堀江 典生

ロシアは、アジア・太平洋地域の諸国との経済交流を強く望み、隣接する中国の経済・人口圧力に不安を覚える。その不安の根源とは?中露国境地域での両国が乗り越えるべき課題を経済・文化・社会の複眼的視点で読み解く。

第
2
回



6月1日(土)14:00~15:30

北東アジアの高山植生と 地球温暖化

極東地域研究センター 教授 和田 直也

地球温暖化が生態系に及ぼす影響を評価する上で、高山生態系を対象とした長期モニタリングが注目されている。北東アジアの高山帯ではどのような変化が起こっているのか、その特徴とモニタリングの取組みを紹介する。

第
3
回



6月8日(土)14:00~15:30

北東アジアの原野・ 森林火災

日本大学 生物資源科学部 准教授 串田 圭司

近年、北東アジアでは原野・森林火災が頻発しています。今後の地球温暖化とどう関係するのでしょうか?経済や社会の変化の影響はあるのでしょうか?これらについて、最新の研究の成果を踏まえて考えてみます。

第
4
回



6月15日(土)14:00~15:30

ごみはどこへ行く: 東アジアの国際資源循環

極東地域研究センター 准教授 山本 雅資

普段何気なく捨てている「ごみ」をとりまく経済活動(これを静脈経済と呼びます)は通常の経済取引と異なるのでしょうか?その答えを携えて、皆さんと東アジアの資源循環について考えてみたいと思います。

第
5
回



6月22日(土)14:00~15:30

北東アジア: 混迷からの脱却は可能か

極東地域研究センター 教授 今村 弘子

世界第2位の経済大国になった中国であるが、内実は多くの問題をかかえている。その中国と日本はどのように向き合うべきなのか。3度目の核実験をした北朝鮮に対し国際社会はどのように対処するのか。混迷のなかでも成長を続ける北東アジアであるが、今後の展開を考える。

定員は毎回200名です。先着順で事前申込が必要です。

お申し込み・お問い合わせ ■ 富山大学 極東地域研究センター TEL:076-445-6510 FAX:076-445-6520
メール:kyokuto@eco.u-toyama.ac.jp
<http://www3.u-toyama.ac.jp/cfes/indexJP.html>

■会場のご案内

交通案内

- ・JR富山駅から
市内電車「大学前」行き
「大学前」下車 約15分
- バス「高岡駅」行き
「富山大学前」下車 約20分

なるべく公共交通機関を利用くださるようお願いします。



参加費は無料です。たくさんの方の受講をお待ちしております。

- 開催日時 おもて面をご覧ください。
- 会場 富山大学 理学部 多目的ホール
- 受講対象 一般の方(高校生以上)
- 受講定員 200名 先着順
- 受付期間 平成25年4月1日～6月19日
- 申込方法 事前申し込みが必要です(1回でも複数回でも可能です。5回の講座総てを受講なさった方には、最終日に「皆勤の賞状」をお渡しします。希望者には富山県民カレッジの5単位を授与します)。電話、ファクシミリ、またはメールにてお申し込みください。ファクシミリの方は下の欄をご利用ください。電話あるいはメールでお申し込みの方はお名前と、何回目を受講なさるかをお知らせください。

■公開市民講座受講申込書

お名前	フリガナ	電話番号	
		FAX番号	
ご住所	〒	受講講座	受講を希望される回に○を付けてください。
	—		<input type="checkbox"/> 第1回 5月25日(土) <input type="checkbox"/> 第2回 6月1日(土) <input type="checkbox"/> 第3回 6月8日(土) <input type="checkbox"/> 第4回 6月15日(土) <input type="checkbox"/> 第5回 6月22日(土)
		5回の講座総てを受講なさった方には、最終日に「皆勤の賞状」をお渡しすると共に、希望者には富山県民カレッジの5単位を授与します。 <input type="checkbox"/> 富山県民カレッジの単位希望	

お申し込み ■ 富山大学 極東地域研究センター FAX:076-445-6520